

2017 市民の皆様と市長との意見交換会

2017年8月20日

「持続可能な豊明市を市民とつくりあげていく」

●約20分市長より説明

- 今後の豊明市における人口動態について
- 現在協議中の消防の広域化について
- 将来における公共施設の適正配置計画について
- 「おたがいさまセンター」開所について
- 地域（区・町内会）、NPO、各種団体、大学、高校にとどまらず民間企業のカも借りる必要性について

●説明後、質疑応答

- ※ ご質問やご意見は本日の説明内容についてでも結構ですし、普段の生活のなかで気づかれている点についてでも結構です。

2017 市民の皆様と市長との意見交換会
「持続可能な豊明市を市民とつくりあげていく」

第1回目：商工会館（午後1時30分～2時15分）

Q 市街化調整区域で区画整理を行うのではなく、元々インフラの整備されている市街化区域内で区画整理を行う考えはないか？

A 区画整理に関しては、あくまで市の立場としては、土地の地権者の方々が事業を進めることを後押しする形です。市が主導して区画整理を行うという考えはありません。

Q 阿野町の南側を、これからどのように開発するつもりか？

A 多くの企業から事業を行える土地はないかとの問い合わせは多くありますが、企業は水害に対する意識が高いです。この地域は浸水の問題もあり、すぐに開発をしていくことは難しい状況です。

Q 阿野町は水害が多い。ため池をつくる等の対策をお願いしたい。

A 現在、市全体で雨水対策の計画を作る準備を進めています。

Q 市道桜ヶ丘沓掛線の工事が増額された件について、今後の対応は？

A 物価上昇など様々な要因で増額となっています。経験者を採用するなど職員の体制も強化していきます。

Q 豊明市は「花のまち」というキャッチフレーズを掲げているが、市内に花が少ないように思う。大きな公園等の憩いの場も少ない。

A 多くの市民のみなさんのおかげで、他の街と比べても豊明市は花が多くあると思います。市としては、花に関する活動を行っていただいている方々の輪を広げていきたいです。ただ、花を感じられる機会が少ないという点は今後さらに工夫していかなければならないことだと考えています。公園については、大規模な公園は県の公園が多いです。豊明市の人口で大きな公園を持つことは難しいです。市としては、市近辺の公園に行ける道路などの環境を整備していくことが現在は必要と考えています。

Q 第5次総合計画の進捗結果の公表が当初の予定よりも遅れているが、いつ頃公開なのか？

A 秋頃の公開に向けて進めているところです。

(意見)

- ・市で設置されている各種委員会、審議会の統廃合を進めてほしい。また、委員にふさわしい人を任命してほしい。
- ・市民は行政を批判するだけでなく「一緒にやりませんか」と提案し、行政も同様に「手伝ってもらえませんか」と互いに協力することが大切である。
- ・豊明駅周辺のごみについて、対応してほしい。

第2回目：南部公民館（午後3時～4時15分）

Q 唐竹小・双峰小を統合し、唐竹小が無くなると聞いた。しかし、間米南部が開発され住宅街ができると聞いた。住宅ができるのに小学校がなくては困るのではないか？

A 間米南部の区画整理について、今区画整理を進めても実際に住宅街ができるまでには時間がかかります。住宅が完成した時の子どもたちのことを考えることも重要ですが、それよりも今は、目の前の子どもたちにとってより良い学校環境を整備することが大切であると考えています。

Q 今年は530運動が無かったが、今後もないのか？

A 平成28年より市全体での530運動を行っていません。これは市民の皆様は、一か所に集まって活動していただくのではなく、各町内会それぞれの地元で活動していただく形に変えたためです。今後も今年度と同じように進めていく予定です。

Q ひまわりバスの本数、路線数を増やしてほしい。

A 現在路線等の改正を進めています。

Q ひまわりバスについて。運転免許返納の特典として、12か月無料券を貰ったが、それを使い切った後の割引サービス等はあるか？

A 65歳以上の利用者には1か月500円で乗り放題のサービスを提供しています。その他の割引サービス等については、今後検討していきます。

Q 市議会の議員定数削減はどうなったのか？

A 市議会において検討されています。

Q 市道桜ヶ丘沓掛線の工事において、何度も修正が行われたが、どのような対策をとっているか？

A 物価上昇など様々な要因で増額となっていますが、対策として、設計審査委員会における精査の強化や経験者の採用も行っています。

Q 市内道路で、横断歩道の白線が消えかかっている場所があるため対応をお願いしたい。

A 道路標示に関しては公安委員会が管理しているため、市で調査後、公安委員会に要望して対応します。

Q 市内保育園で、臨時職員が担任を持っている園があると聞いた。臨時職員の負担や、預ける側の不安を考えると問題があると思う。

A 現在、保育園のニーズが急速に高まっており職員不足に陥っています。担任を持つ臨時職員には一定程度経験の長い職員を充てており、正規職員がサポートできる体制をとっていますし、責任は園長が負っています。市としては人件費等の問題も抱えており、正規職員と非正規職員の割合をどれくらいにするか等は、今後の検討課題であります。

Q ひまわりバスについて。南部地区と他地区に格差があるように感じる。自家用車等が無くても、行きたい場所に行けるという環境を整備してほしい。

A 市としては、南部地区の方々が前後駅へ行きやすいようひまわりバスの整備をしていくことを考えています。前後駅から北側へは名鉄バスが頻発しており、藤田保健衛生大学病院へ行くバスも頻繁に出ています。そういったバスを利用しやすくするためにも、南部地区の方々が前後駅へ行きやすい環境を整備していく考えです。

Q 前後駅南側のひまわりバス停場所が無くなったのはなぜか？

A 南側へバス停を移動したところ、利用客が激減したため元の場所に戻しました。

Q 間米地区に開発の話があるが、自然は残してほしい。

A 間米地区は区画整理事業としてまだ成立していませんので、具体的な話し合いができる状態にはありませんが、そういった声があるということは伝えさせていただきます。

(意見)

- ・意見交換会はより大きな会場で、時間を長く開催してほしい。